

2024年2月13日

各位

会社名 株式会社スノーピーク
代表者名 代表取締役会長兼 山井 太
社長 執行役員

(コード番号：7816 プライム)

問合せ先 執行役員経営管理本部長 金子 聡

(TEL. 03-6805-7738)

**特別損失（減損損失）の計上および
通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ**

当社は、2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）において、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上いたしましたので、お知らせいたします。また、2023年8月10日に公表した2023年12月連結業績予想と本日付の「2023年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表した実績に差異が生じたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社の国内既存店舗及び米国現地法人の固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を慎重に検討した結果、減損損失428百万円計上いたしました。

なお、内訳につきましては、下記のとおりです。

- ・国内既存店舗に関する減損損失：193百万円
- ・米国現地法人に関する減損損失：235百万円

2. 業績に与える影響

本日公表の「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に、反映しております。

3. 通期連結業績予想値と実績値との差異について

(1) 2023年12月期連結業績予想との差異（2023年1月1日～2023年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	27,850	1,091	1,375	615	16.24
実績値（B）	25,728	943	1,192	1	0.05

差異（B－A）	△2,122	△148	△183	△614	
差異率	△7.6%	△13.6%	△13.3%	△99.8%	
（ご参考） 前期実績 （2022年12月期）	30,773	3,674	3,606	1,946	51.43

（2）差異の理由

連結業績予想の修正を公表した時点におきましては、国内卸売の回復に時間がかかること、グローバルでの成長速度の鈍化の継続を見込んでおりました。しかしながら、記録的な猛暑であったことや、また、秋以降もアウトドア以外の多様なレジャー・旅行に人々の関心が移っていたことなどから、当連結会計年度の売上高については、前回発表予想を下回りました。一方、原価については、原材料価格および為替レートの変動幅縮小により安定的に推移しました。販売費及び一般管理費については、グループ全体でコスト削減に努めたものの、売上高減少による影響が大きかったことから、営業利益、経常利益は前回発表予想を下回りました。加えて、前項の減損損失計上による特別損失を428百万円計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を下回る結果となりました。

このため、当連結会計年度の連結業績につきましては、売上高25,728百万円、営業利益943百万円、経常利益1,192百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1百万円と計画を下回る結果となりました。

以上